

学校生活について

子どもたちが学校生活を送るうえで、なにより大事なことは、「安全に」「安心して」「気持ちよく」毎日を過ごせることです。本校では、そのためのやくそくを定めています。子どもたちの健やかな生活と成長のためにも保護者の皆様のご協力と学校との連携が大切です。よろしくお願いいたします。

1 学校への連絡について

①子どもを欠席させるとき

テトル(保護者連絡ツール)、連絡帳や電話で連絡してください。

②子どもを遅刻させるとき

連絡帳や電話で担任に連絡してください。

(※遅刻というのは、8:15までに教室に入ることができない場合を言います。)

子どもの登校途中の安全確保のために必ず保護者が教室まで付き添い、担任に引き継いでください。

③子どもを早退させるとき

連絡帳に書いて、担任に届けてください。子どもの下校途中の安全確保のために、保護者が教室まで迎えに来てください。「迎えに行けないので一人で帰らせてください。」という電話がありますが、事故等を防ぐため、ぜひご理解ください。子どもが学校にいるときに体調が悪くなり、早退させる場合は、電話で家庭に連絡しますので、迎えに来てください。一人で下校させることはできません。

④体育の授業を休ませるとき

連絡帳に書いて、担任に届けてください。担任の様子を見て休ませるかどうかが判断してほしい場合にも、ご連絡ください。高学年でもお子さんによる口頭の申し出で済ませることのないように十分配慮してください。事故や症状の悪化を防ぐためです。

⑤事故や被害にあったとき

事故や被害にあったら、まず110番し、次に学校に連絡してください。担任が不在の日や時間でも、電話に出た者が第一報を受けます。また、不審者を発見したときも同様にまず警察に連絡してください。



2 学校生活

①あいさつは、気持ちのよい生活の基本です。相手に敬意を示す行動の一つです。学校では「自分からあいさつをしましょう」と指導しています。ご家庭でも、お声がけください。

②言葉遣いに気をつけ、友達の名字には「さん」と敬称を付けて呼ぶように指導しています。

③登校時間は、8:05～8:15です。

朝会や集会の始まりは、8:25です。遅れることのないように登校させてください。

④できるだけ近所の子どもたちと一緒に登下校させてください。

⑤習い事は、学校から一度帰宅させてから行かせてください。



3 持ち物

①衣服や文房具など、持ち物すべてに記名をしてください。

上履きの記名方法は、右図→のようになります。大きく、見やすい字で書きます。

②安全確保のため、家を出たら忘れ物をして、取りに戻らないよう指導しています。

下校後も、忘れ物を取りにくるのは原則禁止です。

忘れ物をしないように前日に声かけをお願いします。

③学校(学習)に関係のないものは持ってこさせないようにしてください。